



- 20年後の日本の姿を想像すると、少子高齢化の進展、破滅的財政、持続しない年金制度、地方の過疎・高齢化、経済の空洞化、失業の増大、低下する所得等々、暗い課題が沢山並びます。
- 「最近の若者は、草食系で、内向きで、積極性がなく・・・」云々ということをよく聞くので、思い切って高校生たちと「日本のみらい」について討論をしました。意外や意外、未来に向かっての日本の課題について、彼らなりにしっかりした思いを持っていました。
- それに比べて、大人の何と能天気なことか！いや、国の未来を舵取りする政府のトップは何と無責任なのかと情けなく思います。彼らは、課題の多い日本の将来をどうしようと考えているのか？20年後、どのような日本の姿を目指すのか？日本は何で稼いで生きていくのか？その為に、我々は今、何をなすべきか？今の政治リーダーにその戦略があるのか？
- このまま何も手を打たずにいれば、日本は躍進する新興諸国の中に埋没して、“先端衰退国”になってしまうという危機感を抱くのは、僕だけではないと思います。事実、今の日本は、世界の中での存在感も薄れはじめ、将来に希望が持てない、不安だという国民が増加しています。
- 大事な役割と大きな責任を負う政治家とメディアには、二つの欠陥があります。一つは、本質の問題は何か？を見つける努力をしていない。目先の枝葉末節の現象だけを追いかけている。「本質の問題」を洗い出し、この解決の為に取り組んでほしい。もうひとつは、長期とグローバルな視点を持つことです。日本の政界やメディアで焦点を当てられている課題の殆どは、国内の現象面的、或いは部分的なものであり、かつ短期的で目先の損得を優先しているものです。

- 特に、今の政府のリーダーは、“その場しのぎ”で“部分的”に対策を打ったり、目先の政治的損得で動きすぎる。全体を見据えた長期的な視点で、本質的課題に立ち向かう強い意志と戦略がなさすぎる。企業経営者の立場からいうと、これが国でなく会社ならば、こんなど素人の経営だとすぐに倒産していると思います。
- 最近、政治家のクオリティーが低すぎるという声が多くなっています。あなたはどう思いますか？国民は立派なのに、政治家が三流なのでしょうか？それとも政治家の

レベルは国民の民度の反映なのでしょうか？

一柳の想い

誰が日本の政治を良くするのか？

一柳 良雄

- いずれにせよ。政治家の資質を向上させ、政治を少しでもよくするために色々な提言があります。

- ①政治家の数を減らす
- ②比例制、特に比例復活は廃止とする
- ③参議院を廃止する

- ④中選挙区制に改める
- ⑤首相を直接選挙で決め、4年任期制にする
- ⑥イギリスのように政党が政治家候補を雇用し、プロとして育成する

- これらは、僕個人がいくら言っても、当事者能力は全くありません。しかし、非力な個人でも、政治を良くする方法があります。それは、政治家の活動を監視し、評価し、そして“格付け”することです。難しい課題ですが、日本を少しでも良い国にして、若者に引き継ぐという「大人の未来責任」を果たすためには、オッサンの“生きた証”を残すにふさわしいチャレンジだと思いませんか。志のある仲間を募っていきたいと思います。

題字 朱舟(ししゅう) 高橋もろはるの新鋭の女流書家です。彼女は「大河ドラマ」馬場の題字を書いています。